



# GT01かんたんガイド

## はじめに

この度は、GT01（以下、本機）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
ご使用前に、この「かんたんガイド」をよくお読みいただき、正しくお使いください。またお読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。

### ■ 本機の取扱説明書

本ガイドで紹介していない機能や操作方法につきましては、取扱説明書をお読みください。取扱説明書は、イー・モバイルのホームページからご覧いただけます。

・イー・モバイルのホームページ：http://emobile.jp/

### ■ 安全上のご注意

本機をご使用前に、取扱説明書の「ご利用いただくにあたって」をお読みのうえ、正しくお使いください。「Google Play™」および「Google Play」ロゴは、Google Inc.の商標または登録商標です。その他、本書に記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

## お買い上げ品の確認

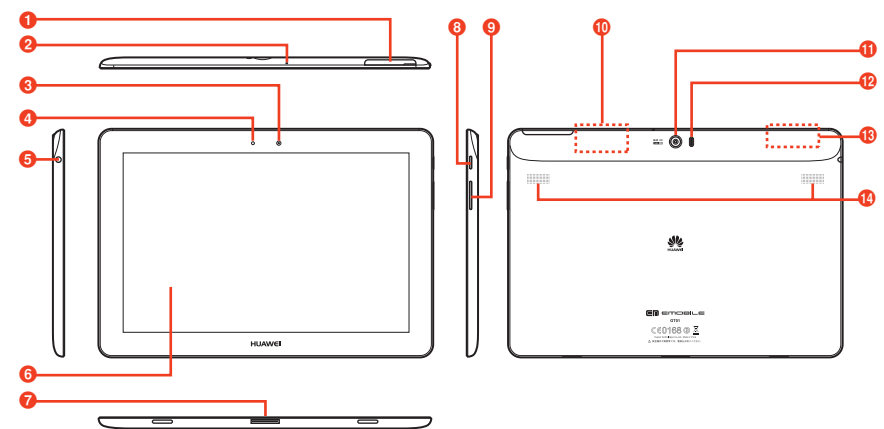
お買い上げ品には、GT01と付属品が同梱されています。次のものがすべてそろっていることをご確認ください。

- ・GT01本体
- ・ご利用いただくにあたって
- ・ACアダプタ
- ・USBケーブル
- ・保証書（本体、ACアダプタ）
- ・GT01かんたんガイド（本書）
- ・修理受付票

※本機には電池が内蔵されています。お客さまによる内蔵電池の取り外し/取り付けはできません。

## お使いになる前に

### 各部の名称と機能



- 1 microSDカードスロット
  - 2 マイク  
音声入力などのときに使用します。
  - 3 インカメラ
  - 4 調光センサー  
周囲の明るさを感知して、ディスプレイの明るさを調整します。
  - 5 イヤホン端子  
イヤホンを接続します。イヤホンマイクをご使用の場合、イヤホンマイクの仕様によっては、音が聞こえない場合があります。事前に使用できることをご確認ください。
  - 6 ディスプレイ（タッチパネル）  
指で直接触れて操作できます。
  - 7 外部接続端子
  - 8 電源キー  
・本機の電源が切れているときに長押しすると、電源が入ります。  
・本機の電源が入っているときに押し続けるとディスプレイの点灯/消灯ができます。消灯すると自動的に画面ロックがかかります。
  - 9 音量上/下キー  
・キーの上部または下部を押して、音量を調節します。
  - 10 Bluetooth / Wi-Fiアンテナ部分\*
  - 11 アウトカメラ
  - 12 フラッシュ
  - 13 GPSアンテナ部分\*
  - 14 スピーカー
- \*アンテナ付近を手で覆うと、通信品質に影響を及ぼす場合があります。

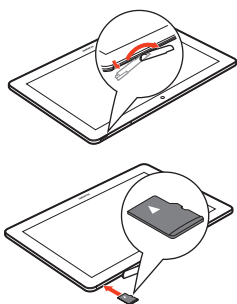
## microSDカードの取り付けかた

本機では市販の2GBバイトまでのmicroSDカード、32GBバイトまでのmicroSDHCカードに対応しています。撮影した静止画/動画、ダウンロードした音楽/動画などをmicroSDカードに保存することができます。なお、microSDカードを利用する場合は、別途ご購入いただく必要があります。

・市販されているすべてのmicroSDカードの動作を保証するものではありません。

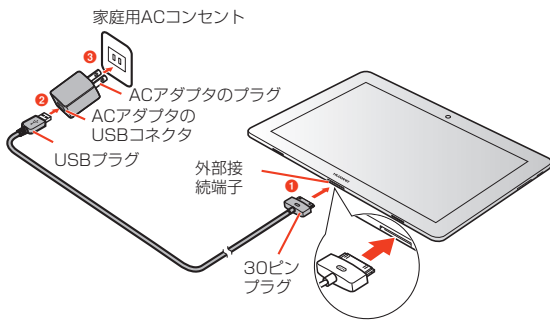
### ■ microSDカードを取り付ける

- 1 microSDカードスロットカバーを開く  
・microSDカードスロットのとなりには、回路や基板などを保護するためにウレタン素材のフォームが充填されています。ウレタン素材のフォームを取り出したり、物を押し込んだりしないでください。故障の原因となる場合があります。
- 2 microSDカードを取り付けて、microSDカードスロットカバーを閉じる  
図のようにmicroSDカードの金属端子を下にして、カチッと音がするまでゆっくり差し込みます。  
・microSDカードが完全に取り付けられていることを確認してください。



## 充電のしかた

- 付属のACアダプタとUSBケーブルを使用して充電します。①、②、③の順に接続してください。
- ・お買い上げ時、本機の内蔵電池は十分に充電されていません。はじめてお使いになるときは、必ず充電してからお使いください。
  - ・必ず付属のACアダプタとUSBケーブルを使用してください。



- ・USBケーブルを取り付けるときは、正しい方向に無理なく取り付けください。逆方向に取り付けようとすると、破損や故障の原因となります。
- ・USBケーブルを取り付けた状態で外部接続端子を無理に曲げたり、強い力をかけたりしないでください。破損や故障の原因となります。

## タッチパネルの使いかた


タッチパネルは、指で直接触れて操作します。触れかたによってさまざまな操作ができます。

- ・本機は静電気を使って指の動作を感知することで、タッチパネルを操作する仕様となっています。


- タップ/ダブルタップ  
項目やアイコンに軽く触れて、指を離します。2回続けて同じ位置をタップする操作を、ダブルタップと呼びます。
- ロングタッチ  
アイコンやキーに触れた状態を保ちます。
- スワイプ  
画面を指ですばやくはらうように操作します。
- スライド  
画面に軽く触れたまま、目的の方向になぞります。
- ドラッグ  
アイコンなどに軽く触れたまま、目的の位置までなぞります。
- ピンチ  
ディスプレイに2本の指で触れたまま、その指を開いたり（ピンチアウト）、閉じたり（ピンチイン）します。画像などを拡大/縮小するときを使用します。

## 初期設定

### 電源を入れる/切る

- 1 電源キー（）を長押し  
お買い上げ後、はじめて電源を入れたときは、初期設定を行います。「初期設定」に進んでください。  
・ホーム画面が表示されるまでに、1分以上かかる場合があります。  
・反応がない場合は充電が不十分なことがありますので、再度充電してください。

### ■ 電源を切る

- 1 電源キー（）を長押し
- 2 「電源を切る」→「OK」

### ■ 強制的に電源を切る

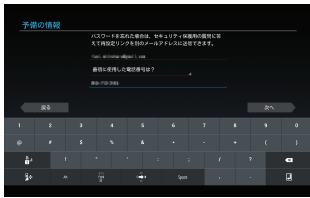
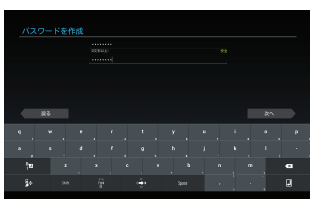
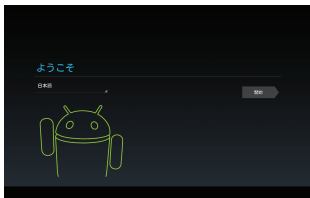
- 1 電源キー（）を10秒以上長押し

## 初期設定

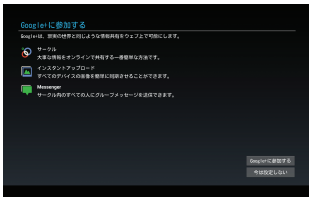
はじめて電源を入れたときは、初期設定としてGoogleアカウントなどの設定を行います。電源を入れてしばらくすると、「ようこそ」画面（初期設定の開始画面）が表示されます。画面の指示に従って設定します。

- ・本機にGoogleアカウントなどを設定する場合は、Wi-Fiネットワークに接続する必要があります。ここでは、はじめて電源を入れた後、Wi-Fiネットワークに接続してGoogleアカウントを新規作成する場合の初期設定について説明します。

- 1 「開始」  
・日本語以外の言語を表示させたい場合は、「日本語」をタップして言語を選択します。
- 2 接続するWi-Fiネットワークをタップ→パスワードを入力→「接続」
- 3 「次へ」
- 4 「次へ」  
・「日本標準時」が選択されていることを確認します。
- 5 「Google Play™」の購入を行う場合は必要な項目を入力→「保存」  
・購入可能にしない場合は「スキップ」をタップします。
- 6 「完了」  
初期設定が完了し、ホーム画面が表示されます。



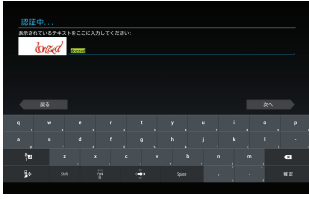
- 10 「今は設定しない」  
・Google+に参加する場合は「Google+に参加する」をタップして各種設定を行います。



- 11 「同意する」  
・「利用規約」「Googleのプライバシーポリシー」「追加規約」をタップすると、規約やプライバシーポリシーを確認できます。  
・「ウェブ履歴を有効にする。」にチェックを付けると、ウェブ履歴を利用できます。また、「詳細」をタップすると、ウェブ履歴について確認できます。



- 12 表示されている文字を入力欄に入力→「次へ」

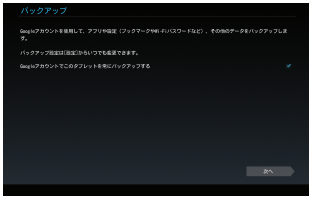


- 13 Google Play™での購入を行う場合は必要な項目を入力→「保存」  
・購入可能にしない場合は「スキップ」をタップします。



- 14 データのバックアップ®を行うかどうかを設定→「次へ」

※Googleが提供する各種サービス、またサードパーティのアプリケーションの設定やデータなどをバックアップすることはできません。ただし、バックアップ機能については、各アプリケーションの開発元にお問い合わせください。



- 15 Googleの位置情報サービスの利用を設定→「次へ」



- 16 「完了」  
初期設定が完了し、ホーム画面が表示されます。

## 基本的な操作

### ホーム画面の見かた

ホーム画面は、本機を操作するための基本画面です。ショートカットアイコンをタップしてアプリケーションや設定画面を起動したり、ウィジェットを追加して使用したりするなど、用途に応じてさまざまな使いかたができます。お買い上げ時は5枚のホーム画面があり、1～7枚の間で画面の数の削除や追加ができます。左右にスワイプ/スライドすることで、切り替えて使用できます。



※実際の画面とは異なる場合があります。

- 1 Google検索ボックス**  
文字や音声を入力して、本機内やウェブページの情報を検索できます。
- 2 ウィジェット**  
ホーム画面で動作するアプリケーションです。タップして起動させたり、操作したりすることができます。
- 3 ショートカットアイコン**  
アイコンをタップして、アプリケーションや機能を起動したり本機の設定項目を表示させたりできます。また、フォルダを追加して、複数のショートカットアイコンを1箇所にまとめることができます。
- 4 ステータスバー**  
本機を操作するためのソフトキーや本機の状態および通知情報などを示すアイコンが表示されます。
- 5 戻るキー**  
直前の画面に戻るときに使用します。
- 6 ホームキー**  
ホーム画面に戻るときに使用します。
- 7 タスクキー**  
最近使用したアプリケーションや機能の一覧を表示します。
- 8 インジケーター**  
表示中のホーム画面の位置を示します。画面を切り替えるとホーム画面の位置が青色で表示され、自動的に消えます。
- 9 ランチャーアイコン**  
アプリケーション/ウィジェットの一覧が表示されます。アプリケーションを起動したり、アプリケーションのショートカットアイコンやウィジェットをホーム画面に追加したりできます。
- 10 通知アイコン**  
通知情報があることを示す通知アイコンが表示されます。
- 11 時刻/ステータスアイコン**  
時刻や本機の状態を示すステータスアイコンが表示されます。

### 画面ロックがかかったときは

本機を操作しない状態が一定時間続くと、画面が消灯し、自動的に画面ロックがかかります。ロックを解除するには、電源キー( )を押して画面を点灯させ、 を円の外の右方向に表示される の位置までドラッグしてください。このとき上方向、下方向、左方向にドラッグすると、円の外にあるアイコンに対応したアプリケーションが起動します。

### キーボード(入力方法)を変更する

文字を入力するには、画面にキーボードを表示し、キーボードのキーをタップします。キーボードにはAndroidキーボードとFSKAREN(エフエスカレン)の2種類があり、変更できます。

- 1 ホーム画面で **設定** → 「設定」
- 2 「言語と文字入力」 → 「デフォルト」
- 3 「英語(米国)」 / 「FSKAREN」
  - お買い上げ時は、FSKARENに設定されています。
  - 日本語を入力する場合は、FSKARENをご利用ください。Androidキーボードでは日本語を入力できません。

### FSKARENで文字を入力する

3種類のキーボードを利用できます。キーボード上の **フリック** / **フリック** / **フリック** をタップして切り替えます。

#### 10キー



複数の文字が各キーに割り当てられています。スワイプして文字を入力するフリック入力、目的の文字が表示されるまでキーを繰り返しタップするトルグル入力、2タッチ入力の3種類から選択できます。

- フリック入力とは、入力する文字の行が割り当てられているキーをタップしたまま、上/下/左/右にスワイプして、入力する文字を選択する入力方法です。キーに触れたときに、キーの上に表示される入力したい文字の方向にスワイプします。ポップアップ中央の文字は、キーをタップするだけで入力できます。

#### QWERTY



パソコンのキーボードと同様のキー配列で、日本語を入力するにはローマ字で入力します。

- 英字のキーを上へスワイプすると、大文字で入力できます。また、キーを下へスワイプするとキーに割り当てられている数字や記号が入力できます。
- 半角英数/全角英数入力時に表示される「Shift」をタップすると、英字の大文字/小文字を切り替えます。
- 記号入力時、 が表示されている場合は、記号を連続して入力できます。タップして表示を にすると、連続入力の設定を解除できます。

#### 手書き



手書きで文字を入力します。

- タッチパネルの認識状態や文字の形状によっては、正確に認識できない場合があります。

## アドレス帳に登録

メールアドレスなど、相手の情報をアドレス帳に登録しておくことで、メールを作成するとき、相手を検索してメールアドレスを簡単に入力できるなど、便利に利用できます。

- 1 ホーム画面で **設定** → 「ユーザー」 → 「すべて」 タブ → **設定**
  - 本機にオンラインアカウントを設定している場合は、登録先として表示されます。
- 2 必要な項目を入力 → 「完了」

### 連絡先をmicroSDカード/内部ストレージから取り込む(インポート)

- インポートできるファイル形式は、vCard形式(拡張子:vcf)のみです。
- 1 連絡先一覧画面で **設定** → 「連絡先の管理」 → 「ストレージからインポート」
  - 2 連絡先のインポート先をタップ
    - microSDカード/内部ストレージ内にvCardファイルが複数ある場合は、画面の指示に従ってファイルを選択します。

## データ保存先の設定

各アプリケーションから保存操作を行ったときのデータの保存先を、内部ストレージまたはmicroSDカード(SDカード)から選択できます。

- 内部ストレージは本機内のメモリに確保されている領域です。お客さまによる取り外し/取り付けはできません。
- お買い上げ時は、内部ストレージに設定されています。
- 本機にmicroSDカードを取り付けていない場合は、保存先をmicroSDカード(SDカード)に設定できません。

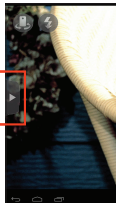
- 1 ホーム画面で **設定** → 「設定」 → 「ストレージ」 → 「データ保存先設定」
- 2 「内部ストレージ」 / 「SDカード」

### カメラで撮影した静止画/動画の保存先について

本機のカメラで撮影した静止画や動画の保存先は、次の方法で設定します。設定メニューの「データ保存先設定」で設定した保存先とは異なりますのでご注意ください。

- 1 ホーム画面で「カメラ」
- 2 **設定** → 「保存先」 → 「メモリーカード」 / 「内部ストレージ」
  - 「メモリーカード」を選択するとmicroSDカード(SDカード)、「内部ストレージ」を選択すると内部ストレージが保存先になります。

この部分をタップするとメニューが表示されます。

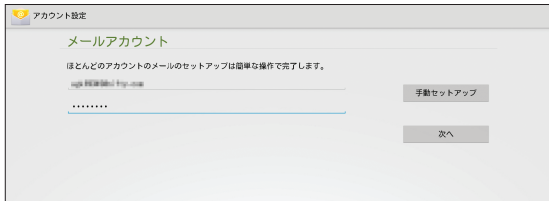


## Eメール

### Eメールアカウントを設定する

Eメールアカウントを設定すると、POP3 / IMAP4型式のEメールを送受信することができます。また、Microsoft Exchange ActiveSyncのアカウントを設定することもできます。

- 1 ホーム画面で **設定** → 「メール」
- 2 設定したいEメールアカウントの種類をタップ
  - Microsoft Exchange ActiveSyncのアカウントを設定する場合は「Exchange」、POP3 / IMAP4のメールアドレスを設定する場合は「その他」をタップします。
- 3 メールアドレスとパスワードを入力 → 「次へ」



- 4 「受信トレイを確認する頻度」欄をタップ → 確認の間隔を選択 → 必要に応じて項目にチェックを付ける → 「次へ」
- 5 ユーザー名など、必要な項目を入力 → 「次へ」

### Eメールを使用する

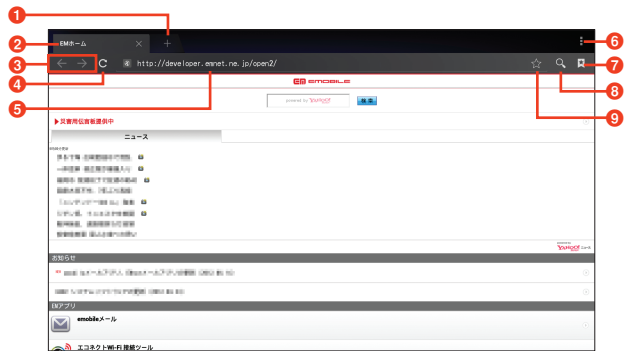
Eメールアカウントの設定後は、以下の操作でEメールを使用できます。

- 1 ホーム画面で **設定** → 「メール」

## インターネットに接続する

ブラウザを利用して、ウェブページを表示できます。

- 1 ホーム画面で「ブラウザ」



- 1 ブラウザタブ **+** をタップすると、タブを追加して新しいウェブページを表示できます。タブをタップすると表示するウェブページを切り替えることができます。
- 2 ウェブページのタイトル
- 3 戻る/進むアイコン  
以前に表示したウェブページが記録されている場合は、操作により表示させることができます。
- 4 更新アイコン  
ウェブページの表示を更新することができます。
- 5 アドレスバー  
表示するウェブページのURLを入力します。キーワードを入力して、ウェブページを検索することもできます。
- 6 メニューアイコン  
ブラウザの設定メニューを表示できます。
- 7 ブックマークアイコン  
登録されているブックマークや記録されている履歴、保存されているウェブページを表示することができます。
- 8 検索アイコン  
文字や音声を入力して、ウェブページを検索することができます。
- 9 ブックマーク登録アイコン  
表示しているウェブページをブックマークに登録することができます。

【お問い合わせ先】イー・モバイル カスタマーセンター  
イー・モバイル携帯電話から：157 (無料)  
一般電話から：0120-736-157 (無料)  
※ 他社の携帯電話、PHSからもご利用いただけます。  
海外から：+81-3-6831-3333 (有料)  
受付時間 9：00～21：00 (日本時間/年中無休)  
※ 間違い電話が多くなっております。番号をよくお確かめのうえ、おかけください。  
※ 一部の光電話、IP電話等からはご利用いただけません。  
ホームページ <http://emobile.jp/>